

## ● 小児医療費助成制度 所得制限撤廃

昨年12月定例会において、小児医療費助成制度の所得制限を撤廃する議案を可決しました。

これまで対象年齢を引き上げるなどしてきましたが、所得制限の撤廃は松尾市長が4期目のマニフェストにも掲げていました。私自身も市民の皆様から撤廃に対する声をいただいておりますが、今年4月から、生まれてから中学校卒業まで、食事療養負担額を除き、鎌倉市のすべての子どもの医療費が無料となります。



助成対象	助成範囲	所得制限の有無
0歳 ～小学校就学前	入院・通院	所得制限なし
小学校1年生 ～中学校3年生	入院・通院	所得制限あり

今回の変更点

所得制限なし

## ● 大河ドラマ「鎌倉殿の13人」スタート

1月から大河ドラマ「鎌倉殿の13人」が始まりました。これまでの大河ドラマの中で、鎌倉の地名がタイトルに付くのは初になり、鎌倉市観光協会や横浜銀行などによると神奈川県内への経済効果が約307億円との試算を発表されました。過度な混雑を避け、経済の活性化を鎌倉市内全体へ広げるためにも分散観光への取り組みが大切です。鎌倉殿と北条義時を中心に、13人の重臣のゆかりの地を紹介するガイドブックを作成するなど、市民の皆様が鎌倉の歴史に触れ、訪れる方々へ魅力を発信し、地域の活性化へと繋がることを期待しています。

また、大河ドラマ館が令和4年3月1日から令和5年1月9日までの間、鶴岡八幡宮境内の「鎌倉文華館 鶴岡ミュージアム」に開設されます。衣装展示などを予定しており、入場券が発売開始されていますので、ドラマと共にお楽しみください。



## グリーン&ガーデニング大作戦

毎月第3土曜日の7時30分～8時30分

腰越駅集合(雨天中止)

腰越駅周辺・腰越海岸の清掃と雑草の手入れを行います。  
終了後、意見交換会も行っております。



☆スケジュール☆

第106回:1月15日

第107回:2月19日

第108回:3月19日

第109回:4月16日



# ひなた新聞 47号



鎌倉市議会議員

## ひなた慎吾



活動レポート

1983年6月9日 生まれ (38歳)

モンタナ幼稚園→腰越小学校

→腰越中学校→鎌倉高校→日本大学卒業

IT企業へ就職後、2013年29歳で鎌倉市議会議員初当選。

2017年2期目の当選、2021年3期目の当選。腰越在住。

〈現在〉副議長・市民環境常任委員会副委員長



## ● 新型コロナウイルス感染について

昨年の秋から年末にかけて、コロナ禍はやや落ち着きを見せていましたが、新たな変異株「オミクロン」による感染拡大もあり、1月に入り鎌倉市も陽性者の確認が増え、未だ予断を許さない状況です。

国の方針に基づき鎌倉市においても追加接種(3回目接種)体制を構築していきます。1回目のワクチン接種の際に予約が取れないなどがあり、環境の整備を要望しておりましたが、今回の追加接種につきましては、65歳以上の方には、市があらかじめ接種日時と会場を決めてご案内します。また、コールセンターにつきましても増設して対応する予定です。感染拡大の防止と社会経済活動の活性化を両立していく難しさはありますが、引き続き皆様の健康、暮らしを守れるよう、全力で取り組んでまいります。

住所: 鎌倉市腰越 3-23-7 連絡先: 0467-32-5889

ホームページ: <http://www.hinata-kamakura.com/>

ブログ: <http://www.hinata-kamakura.com/blog/>

メール: [hinata.shingo@gmail.com](mailto:hinata.shingo@gmail.com) フェイスブック: 日向慎吾

ツイッター: @HinataShingo インスタグラム: hinata.shingo



討議資料

## ● 新型コロナウイルスワクチンの追加接種（3回目接種）の実施

2月6日から追加接種の集団接種会場を開設します。対象者は、原則2回目の接種から8カ月（65歳以上の方は7か月）以上経過した18歳以上の方です。追加接種の対象者となった方へ、順次接種券を送付します。

鎌倉市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター  
0570-011-228（9時～17時 土・日・祝も受付）

- ワクチン接種は任意接種ですので、接種の強制や接種を受けていない人に差別的な扱いをしないようお願いします



## ● 昨年の議会（9月・12月）で行った一般質問等の報告

### ● 災害時の地域担当制、日頃から連携していくべき

災害時に職員が町内会長等に連絡を取る体制を整えていますが、普段から交流を保つことが、いざという時にも重要になります。日頃から顔の見える関係を構築しておき、地域の課題や情報を共有するために双方向でコミュニケーションを図る職員の地域担当制による協働のまちづくりを進めていくことを求めました。



### ● 公会堂等に対する補助金、速やかに支援できるように

公会堂等の工事について、市は補助金事業（工事費用の2分の1、上限1千万円）をしていますが、毎年1施設のみであり、今、申し込みをしても、順番待ちでおよそ6年待たなくてはなりません。地域の活動拠点としての重要性を考え、申し込みから時間をかけることなく1年に複数施設の支援をしていくよう要望いたしました。



### ● 腰越駅から江ノ島駅間における安全対策のさらなる強化を

当該区間は最近、接触事故が増えているため、電車優先などの路面標示や横断歩道の舗装、道路や線路の補修など安全対策について議論しました。市はピクトグラムなどを活用した視覚的に訴えること等、江ノ島電鉄などの関係機関と連携し注意喚起に向けた更なる取組を検討していくとのことです。



**大切な街並みを守りながら、安全に通行できる対策を進めます**

## ● 定期的な河川の雑草や土砂の浚渫を行い、河川環境を整備

雑草が繁茂したり、土砂が堆積し河川断面を狭くしている箇所について、大雨の際は水位の上昇が早くて不安な声があります。生態系の保全に配慮は必要ですが、水位が浅くて危険な箇所については市から積極的に対応し、良好な河川空間の確保に向けた体制を整えることを要望しました。

## ● 河川から海へのごみ流出を防ぐため、隙間に網を設置

街から風などで川にごみが落ちると、それが海に流出してしまいます。海の環境のためにも、できる限りその前で防ぐ必要性を要望してきましたが、この度、クリーンステーション付近にある隙間に網の設置を行いました。今後も設置箇所を増やしてまいります。



## ● 来夏の海水浴場の開設に向けて

### ▼ フラごみゼロの海水浴場を目指す

海の家の環境負荷軽減に向け働きかけを要望してきた中、リユース製品の利用を由比ガ浜海水浴場では率先して取り組んで頂いており、材木座海水浴場でも一部導入する予定とのことです。「かまくらプラごみゼロ宣言」をした鎌倉市の姿勢を推進するべく、海浜組合にご協力を頂き、**プラごみゼロの海水浴場を目指す**よう再度お願いをいたしました。

### ▼ 公衆トイレの洋式化、早急に対応

海岸には計4か所の公衆トイレが設置されていますが、滑川付近に設置している公衆トイレを除く3か所の男子便所の大便器は和式のみとなっています。洋式化への改修を求めたところ、市から「検討していきたい」との答弁をいただきました。今年から1か所ずつでも改修を進めます。

### ▼ 砂浜を次世代に継承していく取り組みを今から

腰越海岸では何度か砂の除去をしていますが、現在もまた砂が増えてきています。由比ガ浜と材木座は海岸中央部で堆積が進み両端部では浸食箇所が出てきています。また、七里ガ浜や稲村ガ崎の砂浜は最近特に減ってきている状況です。県で今後10年の海岸侵食対策計画を改定して頂きましたが、将来にわたり鎌倉の砂浜を継承していけるよう取り組みます。

